

○ 介護福祉士資格取得の意向については、合計では「取得したい」が最も多く659人（64.5%）、各サービスについても同様であった。（在宅サービス（58.2%）、施設サービス（76.1%）、地域密着型サービス（68.2%））。

【質問11 介護福祉士資格取得の意向について】

			介護福祉士資格取得の意向			合 計
			取得したい	取得したくない	どちらともいえない	
種 類	在 宅 サービス	度 数	310	57	166	533
		割 合	58.2%	10.7%	31.1%	100.0%
	施 設 サービス	度 数	150	15	32	197
		割 合	76.1%	7.6%	16.2%	100.0%
	地域密着型 サービス	度 数	199	25	68	292
		割 合	68.2%	8.6%	23.3%	100.0%
合 計		度 数	659	97	266	1,022
		割 合	64.5%	9.5%	26.0%	100.0%

○ 外部研修の受講状況については、合計では「外部研修を受講したことがある」が最も多く1,941人（60.2%）、各サービスについても同様であった。なお、在宅サービスでは「外部研修を受講したことがない」の割合も多い（45.4%）。

【質問12 外部研修の受講状況について】

			外部研修受講の有無		
			外部研修を受講したことがある	通信教育を受講したことがある	外部研修を受講したことがない
種 類	在 宅 サービス	度 数	728	72	673
		割 合	49.1%	4.9%	45.4%
	施 設 サービス	度 数	689	70	240
		割 合	71.0%	7.2%	24.7%
	地域密着型 サービス	度 数	524	49	199
		割 合	68.1%	6.4%	25.8%
合 計		度 数	1,941	191	1,112
		割 合	60.2%	5.9%	34.5%

○ 受講した外部研修のうち、最も長期間にわたり受講した研修の日数については、合計では、平均値 19 日、中央値 4 日、最頻値 1 日となった。平均値が高くなっているのは通信教育を受講しているものを含んでいるためである。6 日未満の研修受講日数が過半であるが、「10 日以上」についても 2 割程度ある。

【質問 13 外部研修受講（最も長期間にわたった研修）の日数について】

			外部研修受講日数								合 計	
			平均値	中央値	最頻値	2日未満	2~4日未満	4~6日未満	6~8日未満	8~10日未満		10日以上
種 類	在 宅 サービス	度数	18	3	1	146	185	107	58	13	110	619
		割合				23.6%	29.9%	17.3%	9.4%	2.1%	17.8%	100.0%
	施 設 サービス	度数	24	4	2	99	187	114	55	40	125	620
		割合				16.0%	30.2%	18.4%	8.9%	6.5%	20.2%	100.0%
	地域密着型 サービス	度数	13	4	1	127	83	82	62	11	100	465
		割合				27.3%	17.8%	17.6%	13.3%	2.4%	21.5%	100.0%
合 計	度数	19	4	1	372	455	303	175	64	335	1,704	
	割合				21.8%	26.7%	17.8%	10.3%	3.8%	19.7%	100.0%	

○ 受講した外部研修のうち、最も長期間にわたり受講した研修の費用負担額（自己負担分）については、合計では「負担なし」が最も多く（62.6%）、各サービスについても同様であった。なお、在宅サービスでは平均値が約 3 万円となっており、他サービスに比べ自己負担をした者が多い。

【質問 13 外部研修受講（最も長期間にわたった研修）の費用負担額（自己負担分）について】

			外部研修受講の費用負担額（自己負担分）						合 計		
			平均値	中央値	最頻値	負担なし	0.5万円未満	0.5~1万円未満		1~5万円未満	5万円以上
種 類	在 宅 サービス	度数	2.9	0.07	0	266	42	27	92	114	541
		割合				49.2%	7.8%	5.0%	17.0%	21.1%	100.0%
	施 設 サービス	度数	2.2	0	0	378	21	17	36	76	528
		割合				71.6%	4.0%	3.2%	6.8%	14.4%	100.0%
	地域密着型 サービス	度数	1.1	0	0	271	31	17	45	28	392
		割合				69.1%	7.9%	4.3%	11.5%	7.1%	100.0%
合 計	度数	2.1	0	0	915	94	61	173	218	1,461	
	割合				62.6%	6.4%	4.2%	11.8%	14.9%	100.0%	

○ 受講した外部研修のうち、最も長期間にわたり受講した研修の費用負担額（施設・事業所からの補助等分）は、合計では「負担なし」が最も多く 551 人（50.7%）、各サービスについても同様である。ただし、施設サービス及び地域密着型サービスでは、一定の補助が行われている施設が過半であった。

【質問 13 外部研修受講（最も長期間にわたった研修）の費用負担額施設・事業所からの補助等）について】

			外部研修受講の費用負担額（施設・事業所からの補助等分）							合 計	
			平均値	中央値	最頻値	負担なし	0.5万円未満	0.5~1万円未満	1~5万円未満		5万円以上
種 類	在 宅 サービス	度数	0.7	0	0	293	36	25	55	19	428
		割合				68.5%	8.4%	5.8%	12.9%	4.4%	100.0%
	施 設 サービス	度数	2.7	0.6	0	117	33	31	101	62	344
		割合				34.0%	9.6%	9.0%	29.4%	18.0%	100.0%
	地域密着型 サービス	度数	1.2	0.2	0	141	50	36	68	20	315
		割合				44.8%	15.9%	11.4%	21.6%	6.3%	100.0%
合 計	度数	1.5	0	0	551	119	92	224	101	1,087	
	割合				50.7%	10.9%	8.5%	20.6%	9.3%	100.0%	

○ 受講したい研修等（外部研修、内部研修問わず）の内容については、合計では「認知症ケアに関する研修」が最も多く2,124人(64.6%)、次いで「医療的ケアに関する研修」、「困難事例の対応に関する研修」(48.2%)となっている。各サービスについても概ね同様であったが、在宅サービスでは、「介護技術（自立に向けた食事、入浴、排泄、家事等の介護）に関する研修」(52.1%)が、施設サービスでは、「ターミナルケアに関する研修」(48.0%)が、地域密着型サービスでは「ターミナルケアに関する研修」(46.2%)、「コミュニケーション技術に関する研修」(46.0%)が多くなっている。「法令の遵守に関する研修」、「権利擁護、成年後見制度に関する研修」は低くなっている。

【質問14 受講したい研修等（外部研修、内部研修問わず）内容について】

	在宅サービス		施設サービス		地域密着型サービス		合計	
	度数	割合	度数	割合	度数	割合	度数	割合
1. 接遇に関する研修	444	29.2%	323	32.9%	205	26.3%	972	29.6%
2. 介護技術（自立に向けた食事、入浴、排泄、家事等の介護）に関する研修	795	52.1%	429	43.6%	354	45.4%	1,578	48.0%
3. 介護過程（介護のアセスメントや、介護計画等）やケアマネジメントに関する研修	652	42.8%	453	46.0%	335	43.1%	1,440	43.8%
4. 訪問介護やデイサービスなど個別のサービスに関する研修	447	29.3%	137	13.9%	150	19.2%	734	22.3%
5. 認知症ケアに関する研修	911	59.7%	665	67.6%	548	70.3%	2,124	64.6%
6. コミュニケーション技術に関する研修	569	37.3%	404	41.1%	359	46.0%	1,332	40.5%
7. ターミナルケアに関する研修	684	44.9%	472	48.0%	360	46.2%	1,516	46.1%
8. 介護事故等リスクマネジメント、苦情対応に関する研修	622	40.8%	444	45.1%	281	36.0%	1,347	41.0%
9. 医療的ケアに関する研修	775	50.8%	454	46.2%	354	45.5%	1,583	48.2%
10. 感染予防に関する研修	537	35.2%	305	31.0%	263	33.7%	1,105	33.6%
11. 困難事例の対応に関する研修	799	52.4%	433	44.0%	353	45.3%	1,585	48.2%
12. 社会保障・社会福祉制度に関する研修	407	26.7%	225	22.9%	165	21.2%	797	24.2%
13. 権利擁護、成年後見制度に関する研修	340	22.3%	190	19.3%	164	21.1%	694	21.1%
14. マネジメント（人材育成や運営管理等）に関する研修	386	25.3%	286	29.1%	166	21.3%	838	25.5%
15. 法令の遵守に関する研修	362	23.7%	146	14.8%	127	16.3%	635	19.3%
16. その他（ ）	27	1.8%	29	3.0%	19	2.4%	75	2.3%
17. 特に研修等は必要ない。	13	0.9%	5	0.5%	9	1.2%	27	0.8%

○ 外部研修受講にあたり参加できる期間については、合計では「3～4日」が最も多く817人(26.5%)、次いで「5～9日」726人(23.6%)となっている。各サービスについても同様であった。

【質問15 外部研修受講にあたり参加できる期間について】

			外部研修受講可能期間								合計
			1日未満	1～2日	3～4日	5～9日	10～19日	20～29日	30日以上	参加できない	
種類	在宅サービス	度数	137	315	339	318	185	44	16	65	1,419
		割合	9.7%	22.2%	23.9%	22.4%	13.0%	3.1%	1.1%	4.6%	100.0%
	施設サービス	度数	51	208	272	239	124	16	11	15	936
		割合	5.4%	22.2%	29.1%	25.5%	13.2%	1.7%	1.2%	1.6%	100.0%
	地域密着型サービス	度数	43	141	206	169	105	23	15	21	723
		割合	5.9%	19.5%	28.5%	23.4%	14.5%	3.2%	2.1%	2.9%	100.0%
合計		度数	231	664	817	726	414	83	42	101	3,078
		割合	7.5%	21.6%	26.5%	23.6%	13.5%	2.7%	1.4%	3.3%	100.0%

○ 外部研修受講にあたり支払うことができる費用については、合計では「1万円未満」が最も多く935人(30.9%)、次いで「1～2万円」839人(27.7%)となっている。各サービスについても同様であった。

【質問15 外部研修受講にあたり支払うことができる費用について】

			外部研修費用負担可能金額								合計
			1万円未満	1～2万円	3～4万円	5～9万円	10～19万円	20～29万円	30万円以上	払えない	
種類	在宅サービス	度数	458	375	258	155	34	2	2	116	1,400
		割合	32.7%	26.8%	18.4%	11.1%	2.4%	0.1%	0.1%	8.3%	100.0%
	施設サービス	度数	266	258	210	105	28	0	2	55	924
		割合	28.8%	27.9%	22.7%	11.4%	3.0%	0.0%	0.2%	6.0%	100.0%
	地域密着型サービス	度数	211	206	128	69	19	3	4	62	702
		割合	30.1%	29.3%	18.2%	9.8%	2.7%	0.4%	0.6%	8.8%	100.0%
合計		度数	935	839	596	329	81	5	8	233	3,026
		割合	30.9%	27.7%	19.7%	10.9%	2.7%	0.2%	0.3%	7.7%	100.0%

○ 必要な研修受講支援策等については、合計では「身近な地域で受講できるようにする」が最も多く2,019人(61.5%)、次いで「受講費用を助成する仕組みが必要である」(38.3%)、「スクーリング期間中に休暇が取れる環境や、制度面での支援が必要である」(31.9%)となっている。また、「自らの資質向上のためだから受講支援策は必要ない」は少ない(2.4%)。各サービスについても概ね同様であった。

【質問16 研修受講支援策等について】

	在宅サービス		施設サービス		地域密着型サービス		合 計	
	度数	割合	度数	割合	度数	割合	度数	割合
1. 通信課程により学習できるようにする	333	21.9%	203	20.7%	169	21.7%	705	21.5%
2. スクーリングの期間をなるべく短くする	306	20.1%	150	15.3%	142	18.2%	598	18.2%
3. 単位制を取り入れ、段階的に受講できるようにする	359	23.6%	232	23.6%	185	23.7%	776	23.6%
4. 必要な研修を自らが選択して受講できるようにする	389	25.6%	273	27.8%	192	24.6%	854	26.0%
5. 身近な地域で受講できるようにする	918	60.4%	601	61.3%	500	64.2%	2,019	61.5%
6. スクーリング期間中に休暇が取れる環境や、制度面での支援が必要である	492	32.3%	328	33.5%	225	28.8%	1,045	31.9%
7. 受講期間中の代替職員が円滑に確保できるようにする必要がある	428	28.2%	326	33.2%	235	30.2%	989	30.2%
8. 受講期間中の給与保障が必要である	393	25.8%	207	21.1%	209	26.8%	809	24.6%
9. 受講費用を助成する仕組みが必要である	624	41.0%	346	35.3%	287	36.8%	1,257	38.3%
10. 自らの資質向上のためなのだから受講支援策は必要ない	32	2.1%	25	2.5%	22	2.8%	79	2.4%
11. その他 ( )	14	0.9%	14	1.4%	8	1.0%	36	1.1%

- 介護福祉士資格取得等の研修受講によりあればよいメリットについては、合計では「研修受講や資格取得により処遇が向上する」が最も多く 2,367 人(72.1%)、次いで「自らの資質向上や職場に研修内容を還元できる」(43.7%) となっており、各サービスについても同様であった。

【質問 17 介護福祉士資格取得等の研修受講によるメリットについて】

	在宅サービス		施設サービス		地域密着型サービス		合 計	
	度数	割合	度数	割合	度数	割合	度数	割合
1. 研修受講や資格取得により処遇が向上する	1133	74.5%	680	69.5%	554	70.9%	2,367	72.1%
2. 研修履歴の証明等自らの受講努力が評価される	333	21.9%	194	19.8%	169	21.6%	696	21.2%
3. 自らの資質向上や職場に研修内容を還元できる	618	40.6%	442	45.1%	374	47.9%	1,434	43.7%
4. 社会的評価が向上する	472	31.0%	321	32.8%	221	28.3%	1014	30.9%
5. 介護の仕事の一部を介護福祉士でなければできないようにする	147	9.7%	116	11.9%	46	5.9%	309	9.4%
6. その他 ( )	21	1.4%	14	1.4%	11	1.4%	46	1.4%